

甲子園大学の授業科目等に関する規則

（趣旨）

第1条 この規則は、甲子園大学学則第11条第2項、第11条の2第3項及び第31条第2項の規定に基づき、授業科目等に関する必要な事項を定める。

（授業科目等）

第2条 授業科目、単位数及び卒業要件については、次のとおりとする。

別表第1－1 栄養学部栄養学科総合教養科目

別表第1－2 栄養学部栄養学科専門科目

別表第1－3 栄養学部栄養学科教職課程科目

別表第2－1 栄養学部食創造学科総合教養科目

別表第2－2 栄養学部食創造学科専門科目

別表第3－1 心理学部現代応用心理学科総合教養科目

別表第3－2 心理学部現代応用心理学科専門科目

（教職課程に関する授業科目）

第3条 教職課程の設置により開設する授業科目及び単位数は、別表第4のとおりとする。

（公認心理師試験受験資格に係る授業科目）

第3条の2 公認心理師試験受験資格に係る授業科目及び単位数は、別表第5のとおりとする。

（履修の上限）

第4条 各年度において授業科目を履修し、単位を取得することができる上限は次のとおりとする。ただし、資格取得のための授業科目の履修については、この限りでない。

学部・学科	取得上限単位数
栄養学部・栄養学科	49 単位
栄養学部・食創造学科	49 単位
心理学部・現代応用心理学科	46 単位

（雑則）

第5条 この規則に定めるもののほか、授業科目に関する必要な事項は、学部教授会の議を経て、学部長が定める。

(規則の改廃)

第6条 この規則の改廃は、評議会の議を経て、学長が行う。

附 則

この規則は、平成23年4月1日から施行する。ただし、平成22年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成24年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、栄養学部栄養学科及び同フードデザイン学科の平成23年度以前の入学者については、なお従前の例による。
- 3 改正後の別表第一のうち、心理学部現代応用心理学科にかかるものについては、平成23年度以降の入学者に適用する。

附 則

- 1 この規則は、平成25年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、栄養学部栄養学科及び同フードデザイン学科の平成24年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成26年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、平成25年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

- 1 この規則は、平成27年4月1日から施行する。
- 2 改正後の別表第一にかかわらず、平成26年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

この規則は、平成29年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成30年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成 31 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

この規則は、令和 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則

- 1 この規則は、令和 5 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 この規則による改正後の甲子園大学の授業科目等に関する規則の規定にかかわらず、令和 4 年度以前の入学者については、なお従前の例による。この場合において、別表心理学部現代応用心理学科専門科目中

「

インターンシップ	インターンシップ (心理学部)	略	略	略
----------	--------------------	---	---	---

」

とあるのは、

「

仕事体験	仕事体験 (心理学部)	略	略	略
------	-------------	---	---	---

」

と読み替えるものとする。

- 3 この規則による改正後の甲子園大学の授業科目等に関する規則の規定にかかわらず、甲子園大学学則附則第 2 項の規定によりフードデザイン学科に在籍する者については、なお従前の例による。この場合において、別表 栄養学部フードデザイン学科専門科目中「インターンシップ」とあるのは、「職業体験」と読み替えるものとする。

附 則

この規則は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める日から施行する。

- (1) 第 4 条の表 令和 6 年 4 月 1 日 ただし、令和 5 年度入学者については、改正後第 4 条表の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- (2) 別表第 2-2 令和 5 年 5 月 16 日 ただし、令和 5 年 4 月 1 日から適用する。

附 則

この規則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。ただし、令和 5 年度以前の入学者については、なお従前の例による。

附 則

この規則は、令和 7 年 4 月 1 日から施行する。ただし、令和 6 年度以前の入学者については、なお従前の例による。

別表第 1－1（第 2 条関係）

区 分		授業科目	単位数			摘 要
			必修	選択 必修	選択	
基礎演習科目		基礎セミナーⅠ	2			全て必修 3 単位
		基礎セミナーⅡ	1			
一般教養科目	人文 科学 系列	歴史学			2	必修を含み 2 単位以上 修得すること
		食と文化	2			
		文学概論			2	
		文学特論			2	
		日本語表現			2	
		哲学			2	
		生命倫理			2	
		心理学入門			2	
	社会 科学 系列	法学入門			2	2 単位以上修得すること
		日本国憲法			2	
		経済学入門			2	
		経営と文化			2	
		社会学入門			2	
		異文化コミュニケーション論			2	
		教育学			2	
	自然 科学 系列	数学の基礎			2	必修を含み 7 単位以上 修得すること
		統計学入門	2			
		生物の化学			2	
		化学 A	2			
		化学 B			2	
		化学実験	1			
		生物学 A	2			
		生物学 B			2	

区 分	授業科目	単位数			摘 要
		必修	選択 必修	選択	
外国語科目	総合英語（前期）	2			必修を含み 4 単位以上 修得すること
	総合英語（後期）	2			
	TOEIC 英語			2	
	英語で読む健康科学			2	
	映像メディア英語			2	
	朝鮮韓国語初級（前期）			2	
	朝鮮韓国語初級（後期）			2	
	朝鮮韓国語中級（前期）			2	
	朝鮮韓国語中級（後期）			2	
健康管理科目	スポーツ理論			2	2 単位以上修得するこ と
	健康管理と栄養学			2	
	スポーツ実技			2	
情報処理科目	情報処理演習Ⅰ			2	必修を含み 2 単位以上 修得すること
	情報処理演習Ⅱ	2			
教養演習科目	学生生活入門			2	2 単位以上修得するこ と
	地域協働論			2	
キャリア支援科目	キャリアデザインⅠ			2	
	キャリアデザインⅡ			2	
	キャリアデザインⅢ			2	
卒業要件	総合教養科目	24 単位以上修得すること			

別表第 1－2（第 2 条関係）

授業科目	単位数			摘 要
	必修	選択 必修	選択	
社会・環境と健康Ⅰ	2			
社会・環境と健康Ⅱ	2			
社会・環境と健康Ⅲ	2			
公衆衛生学実習	1			
解剖生理学Ⅰ	2			
解剖生理学Ⅱ	2			
生化学Ⅰ	2			
生化学Ⅱ	2			
臨床医学Ⅰ	2			
臨床医学Ⅱ	2			
臨床医学Ⅲ	2			
解剖学生理学実習	1			
臨床検査学実習	1			
生化学実験Ⅰ	1			
生化学実験Ⅱ	1			
食品学Ⅰ	2			
食品学Ⅱ	2			
食品学Ⅲ	1			
食事設計論	1			
調理学	1			
食品安全論	2			
食品学実験	1			
食品の安全衛生管理実習	1			
食品加工学実習	1			
調理科学実験	1			
調理学実習	1			
基礎栄養学Ⅰ	1			
基礎栄養学Ⅱ	2			
基礎栄養学実験	1			
栄養マネジメント	1			
応用栄養学Ⅰ	2			
応用栄養学Ⅱ	2			

応用栄養学Ⅲ	1		
応用栄養学実習	1		
食事摂取基準論	2		
栄養教育論Ⅰ	2		
栄養教育論Ⅱ	2		
栄養教育論Ⅲ	2		
栄養教育論実習	1		
臨床栄養学総論	2		
臨床栄養学各論Ⅰ	2		
臨床栄養学各論Ⅱ	2		
臨床栄養学各論Ⅲ	2		
臨床栄養学実習Ⅰ	1		
臨床栄養学実習Ⅱ	1		
公衆栄養学Ⅰ	2		
公衆栄養学Ⅱ	2		
食事調査実習	1		
公衆栄養学実習	1		
給食経営管理論Ⅰ	2		
給食経営管理論Ⅱ	2		
給食経営管理論実習Ⅰ	1		
給食経営管理論実習Ⅱ	1		
総合演習Ⅰ	2		
総合演習Ⅱ	1		
総合演習Ⅲ	1		
特別演習	4		
臨地実習Ⅰ	1		
臨地実習Ⅱ	1		
臨地実習Ⅲ	1		
臨地実習Ⅳ	1		
専門セミナー	4		
現代栄養学入門	1		
商品開発論			1
食と健康サイエンス			2
臨床栄養療法論			1
臨床栄養療法実習			1
食育演習Ⅰ			2

食育演習Ⅱ			1	
スポーツ栄養学			1	
スポーツ栄養学演習			1	
ボディメイクと栄養			2	
健康美のための生理学			1	
食品官能評価論			2	
フードコーディネート論			2	
フードスペシャリスト論			2	
食品微生物学			2	
N R・サプリメントアドバイザー 演習			1	
多職種連携の理解と実践	2			
食と地域の実践演習（栄養）			2	
医薬品・サプリメント論			1	
卒業研究			8	
卒 業 要 件	専門科目			必修科目を含み 100 単位 以上修得すること
栄養学部栄養学科の 卒業所要単位数	総合教養科目 24 単位以上、専門科目 100 単位以上、 合計で 124 単位以上修得すること。			

別表第 1－3（第 2 条関係）

1）教職課程科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択必修	
学 校 栄 養 指 導 論	4		
教 育 原 理		2	1 科目選択必修
教 育 学 概 論		2	
教 職 概 論		2	1 科目選択必修
教 師 論		2	
教 育 行 政 学		2	1 科目選択必修
教 育 社 会 学		2	
学 校 の 安 全 と 地 域 連 携	1		
学 習 ・ 発 達 論	2		
特 別 支 援 教 育 総 論	1		
カ リ キ ュ ラ ム 論	2		
道 徳 教 育 論	2		
総合的な学習の時間の理論と実践	1		
特 別 活 動 論	2		
教 育 方 法 ・ 技 術 論	2		
生 徒 指 導 論	2		
教 育 相 談	2		
事 前 ・ 事 後 指 導	1		
栄 養 教 育 実 習	1		
教 職 実 践 演 習 (栄 養 教 諭)	2		

2）関連科目

授業科目	単位数		摘 要
	必修	選択	
教 職 演 習 I		2	
教 職 演 習 II		2	
教 職 演 習 III		2	
教 師 技 術 演 習		1	

別表第 2 - 1 (第 2 条関係)

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
基礎演習科目		基礎セミナー	2		必修 2 単位
一般教養 科目	人文 科学 系列	歴史学		2	4 単位以上修得すること
		文学概論		2	
		文学特論		2	
		日本語表現		2	
		哲学		2	
		生命倫理		2	
		心理学入門		2	
	社会 科学 系列	法学入門		2	4 単位以上修得すること
		日本国憲法		2	
		経済学入門		2	
		経営と文化		2	
		社会学入門		2	
		異文化コミュニケーション論		2	
		教育学		2	
	自然 科学 系列	数学の基礎		2	4 単位以上修得すること
		統計学入門		2	
		生物の化学		2	
		化学 I		2	
		化学 II		2	
		化学実験		1	
		生物学 I		2	
		生物学 II		2	

区 分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
外国語科目	総合英語（前期）	2		必修を含み 4 単位以上修得すること
	総合英語（後期）	2		
	TOEIC 英語		2	
	英語で読む健康科学		2	
	映像メディア英語		2	
	朝鮮韓国語初級（前期）		2	
	朝鮮韓国語初級（後期）		2	
	朝鮮韓国語中級（前期）		2	
	朝鮮韓国語中級（後期）		2	
健康管理科目	スポーツ理論		2	2 単位以上修得すること
	健康管理と栄養学		2	
	スポーツ実技		2	
情報処理科目	情報処理演習Ⅰ		2	2 単位以上修得すること
	情報処理演習Ⅱ		2	
教養演習科目	学生生活入門		2	2 単位以上修得すること
	地域協働論		2	
キャリア支援科目	キャリアデザインⅠ		2	
	キャリアデザインⅡ		2	
	キャリアデザインⅢ		2	
卒 業 要 件	総合教養科目	24 単位以上修得すること		

別表第 2 - 2 (第 2 条関係)

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
専門基礎科目		食と幸せ	2		必修科目 2 単位を含む 26 単位以上を修得すること
		食のための生物学		2	
		食のための化学		2	
		食品学総論		2	
		食品学実験		1	
		基礎栄養学		2	
		食の安全		2	
		調理学入門		2	
		製菓入門		2	
		おいしさの科学		2	
		日本の伝統・食文化		2	
		世界の食文化		2	
		食料生産学入門		2	
		食品加工・流通学入門		2	
		食品研究開発入門		2	
		食品ビジネス学入門		2	
		経営学入門		2	
		食生活と健康入門		2	
専 門 展 開 科目	食料生産	食糧経済学		2	専門展開科目から 40 単位以上
		食資源生産学		2	
		食料生産システム		2	
		生産管理論		2	
		食と地域の実践演習		2	
	食品加工・流通	食品加工学実践演習		2	4 単位以上修得すること
		食品製造学		2	
		食品衛生学		2	
		HACCP 論		2	
		食品流通論		2	
		調理学実習 I		1	
		調理学実習 II		1	
		食品デザイン論		2	

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
専門 展開 科目	研究開発	食品開発論		2	4 単位以上修得すること
		食品物性論		2	
		分析化学		2	
		食品官能評価論		2	
		食品官能評価実習		1	
		スポーツ栄養		2	
		食品バイオテクノロジー		2	
		食品バイオテクノロジー実験		1	
	食品ビジネス	食の情報学		2	4 単位以上修得すること
		ビジネスデータ分析演習		2	
		食品産業論		2	
		消費行動論		2	
		ビジネス心理学		2	
		食品マーケティング実践演習		2	
		食品関連法規		2	
	店舗経営	簿記会計入門		2	4 単位以上修得すること
		起業入門		2	
		6 次産業化論Ⅰ		2	
		6 次産業化論Ⅱ		2	
		店舗経営論		2	
		店舗経営実践演習		2	
	食生活と健康	食生活・食文化論		2	4 単位以上修得すること
		機能栄養学		2	
		公衆栄養学		2	
		ライフステージ栄養学		2	
		介護の食事実習		1	
		医薬品・サプリメント論		2	
		フードスペシャリスト論		2	
		フードコーディネート論		2	
プロジェクト実践科目		プロジェクト実践Ⅰ	4		8 単位以上修得すること
		プロジェクト実践Ⅱ	4		

区 分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
演習科目	コミュニティⅠ	2		12 単位以上修得すること
	コミュニティⅡ	2		
	コミュニティⅢ	2		
	コミュニティⅣ	2		
	コミュニティⅤ	2		
	コミュニティⅥ	2		
卒業研究	卒業研究		4	
卒業要件	専門科目	必修科目 22 単位含み 94 単位以上修得		
栄養学部食創造学科の 卒業所要単位数		卒業要件は、124 単位以上修得することである。このうち総合教養科目 24 単位以上及び専門科目 94 単位以上の修得を必要とし、残りの 6 単位については総合教養科目若しくは専門科目の履修又は総合教養科目及び専門科目の修得によることができる。		

別表第 3－1（第 2 条関係）

区 分		授業科目	単位数		摘 要
			必修	選択	
一般教養科目	人文 科学 系列	歴 史 学		2	4 単位以上修得 すること
		文 学 概 論		2	
		文 学 特 論		2	
		日 本 語 表 現		2	
		哲 学		2	
		生 命 倫 理		2	
	社会 科学 系列	法 学 入 門		2	4 単位以上修得 すること
		日 本 国 憲 法		2	
		経 済 学 入 門		2	
		経 営 と 文 化		2	
		社 会 学 入 門		2	
		異 文 化 コミュニケーション論		2	
		教 育 学		2	
	自然 科学 系列	数 学 の 基 礎		2	2 単位以上修得 すること
		統 計 学 入 門		2	
		生 物 の 化 学		2	
		生 命 科 学		2	
外国語科目		総 合 英 語 1	2		8 単位必修
		総 合 英 語 2	2		
		総 合 英 語 3	2		
		総 合 英 語 4	2		
		T O E I C 英 語		2	
		英 語 で 読 む 健 康 科 学		2	
		映 像 メ デ ィ ア 英 語		2	
		朝鮮韓国語初級（前期）		2	
		朝鮮韓国語初級（後期）		2	
		朝鮮韓国語中級（前期）		2	
		朝鮮韓国語中級（後期）		2	

区 分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
外国語科目	日 本 語 日 本 事 情 1		2	外国人留学生及び 帰国生徒等が日本 語科目を修得した 場合、外国語科目 の単位を修得した ものとして単位に 含めることができ る。
	日 本 語 日 本 事 情 2		2	
	日 本 語 日 本 事 情 3		2	
	日 本 語 日 本 事 情 4		2	
	日 本 語 日 本 事 情 5		2	
	日 本 語 日 本 事 情 6		2	
	日 本 語 日 本 事 情 7		2	
	日 本 語 日 本 事 情 8		2	
健康管理科目	ス ポ ー ツ 理 論		2	2 単位以上修得す ること
	健 康 管 理 と 栄 養 学		2	
	健 康 ス ポ ー ツ 実 習 1		1	
	健 康 ス ポ ー ツ 実 習 2		1	
情報処理科目	情 報 処 理 演 習 I	2		4 単位必修
	情 報 処 理 演 習 II	2		
教養演習科目・キャリア 支援科目	学 生 生 活 入 門		2	4 単位以上修得す ること
	地 域 協 働 論		2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン I		2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン II		2	
	キ ャ リ ア デ ザ イン III		2	
短期留学科目	語学研修		8 (最 大)	国際交流協定に基づ く留学プログラムに 参加した際に留学先 大学にて修得した単 位数に応じて最大 8、16 または 32 単 位を付与する。
	短期留学（6 ヶ月）		16 (最 大)	
	短期留学（12 ヶ月）		32 (最 大)	
その他 修得すべき授業科目・単位数		上記のほか、総合教養科目の中か ら 2 単位以上修得すること		
卒 業 要 件	総 合 教 養 科 目	30 単位以上修得すること		

別表第3-2 (第2条関係)

区分	授業科目	単位数		摘 要
		必修	選択	
基礎 セミナー 科目	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 1	2		8 単位必修
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 2	2		
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 3	2		
	心 理 学 基 礎 セ ミ ナ ー 4	2		
基礎科目	心 理 学 概 論 1	2		24 単位必修
	心 理 学 概 論 2	2		
	心理学基礎実験実習1 (心理学実験1)	2		
	心理学基礎実験実習2 (心理学実験2)	2		
	心 理 学 統 計 法 1	2		
	心 理 学 統 計 法 2	2		
	心理学研究調査法 (心理学研究法1)	2		
	心理学研究実験法 (心理学研究法2)	2		
	心理学研究観察法・面接法 (心理学研究法3)	2		
	臨 床 心 理 学 概 論	2		
	健康・スポーツ心理学概論	2		
	社 会 心 理 学 概 論	2		
専門 セミナー 科目	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 1	2		8 単位必修
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 2	2		
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 3	2		
	心 理 学 専 門 セ ミ ナ ー 4	2		
発達心理学 領域	乳幼児心理学 (発達心理学1)		2	卒業研究科目で8単位 の場合は46単位以上、 卒業研究科目で4単位 の場合は50単位以上修 得すること
	青年心理学 (発達心理学2)		2	
	高齢者心理学 (発達心理学3)		2	
	教 育 ・ 学 校 心 理 学		2	
臨床心理学 領域	心 理 的 ア セ ス メ ン ト 1		2	
	心 理 的 ア セ ス メ ン ト 2		2	
	心 理 学 的 支 援 法		2	
	心 理 ・ 表 現 療 法		2	
健康・ スポーツ 心理学領域	健 康 ・ 医 療 心 理 学		2	
	健康心理カウンセリング		2	
	コ ー チ ン グ 心 理 学		2	
	メンタルトレーニング論		2	
ビジネス	集団心理学 (社会・集団・家族心理学2)		2	

心理学領域	産業・組織心理学		2	
	消費行動の心理学		2	
	マーケティングと心理学		2	
犯罪心理学 領域	犯罪心理学		2	
	司法・犯罪心理学		2	
	プロファイリング		2	
	犯罪心理アセスメント		2	
現代 メディア 心理学領域	現代メディア心理学		2	
	メディアと心理・表現療法		2	
	メディアと社会病理		2	
	メディアとデザインの心理学		2	
応用科目	公認心理師の職責		2	
	学習・言語心理学		2	
	知覚・認知心理学		2	
	神経・生理心理学		2	
	障害者・障害児心理学		2	
	福祉心理学		2	
	関係行政論		2	
	人体の構造と機能及び疾病		2	
	精神医学概論（精神疾患とその治療）		2	
	人間関係論（社会・集団・家族心理学1）		2	
	家族心理学（社会・集団・家族心理学3）		2	
	感情・人格心理学		2	
	比較心理学		2	
	心理学統計法3		2	
	心理演習		2	
	心理実習		2	
	社会調査法1		2	
	社会調査法2		2	
	社会調査演習1		2	
	社会調査演習2		2	
多職種・ 専門職連携	多職種連携の理解と実践		2	
仕事体験	仕事体験（心理学部）		2	
メディア 演習	心理学部メディア演習1		2	
	心理学部メディア演習2		2	

他学部科目	お い し さ の 科 学		2	*いずれか1科目選択 必修
	日 本 の 伝 統 ・ 食 文 化		2	
卒業研究	卒 業 レ ポ ー ト	4 *		
	地 域 課 題 型 卒 業 研 究	8 *		
	自 由 課 題 型 卒 業 研 究	8 *		
卒業要件		専門科目	必修 48 単位を含み 94 単位以上修得すること	
心理学部現代応用心理学科の卒業所要単位数			総合教養科目 30 単位以上 専門科目 94 単位以上 合計で 124 単位以上修得すること	

別表第 4（第 3 条関係）

授業科目	単位数
学校栄養指導論	4
教育原理	2
教育学概論	2
教職概論	2
教師論	2
教育行政学	2
教育社会学	2
学校の安全と地域連携	1
学習・発達論	2
特別支援教育総論	1
カリキュラム論	2
道德教育論	2
総合的な学習の時間の理論と実践	1
特別活動論	2
教育方法・技術論	2
生徒指導論	2
教育相談	2
事前・事後指導	1
栄養教育実習	1
教職実践演習（栄養教諭）	2

別表第5（第3条の2関係）

科目名	単位数	備 考
公 認 心 理 師 の 職 責	2	
心 理 学 概 論 1	2	
心 理 学 概 論 2	2	
臨 床 心 理 学 概 論	2	
心理学研究調査法（心理学研究法1）	2	
心理学研究実験法（心理学研究法2）	2	
心理学研究観察法・面接法（心理学研究3）	2	
心 理 学 統 計 法 1	2	
心 理 学 統 計 法 2	2	
心 理 学 統 計 法 3	2	
心理学基礎実験実習1（心理学実験1）	2	
心理学基礎実験実習2（心理学実験2）	2	
知 覚 ・ 認 知 心 理 学	2	
学 習 ・ 言 語 心 理 学	2	
感 情 ・ 人 格 心 理 学	2	
神 経 ・ 生 理 心 理 学	2	
人間関係論（社会・集団・家族心理学1）	2	
集団心理学（社会・集団・家族心理学2）	2	
家族心理学（社会・集団・家族心理学3）	2	
乳幼児心理学（発達心理学1）	2	
青年心理学（発達心理学2）	2	
高齢者心理学（発達心理学3）	2	
障 害 者 ・ 障 害 児 心 理 学	2	
心 理 的 ア セ ス メ ン ト 1	2	
心 理 学 的 支 援 法	2	
健 康 ・ 医 療 心 理 学	2	
福 祉 心 理 学	2	
教 育 ・ 学 校 心 理 学	2	
司 法 ・ 犯 罪 心 理 学	2	
産 業 ・ 組 織 心 理 学	2	
人体の構造と機能及び疾病	2	
精神医学概論（精神疾患とその治療）	2	
関 係 行 政 論	2	

科目名	単位数	備 考
心理演習	2	公認心理師に必要とされる知識及び技能の基本的な水準の修得を目的とし、次の（ア）から（オ）までに掲げる事項について、具体的な場面を想定した役割演技（ロールプレイング）を行い、かつ、事例検討で取り上げる。 （ア）心理に関する支援を要する者等に関する以下の知識及び技能の修得 （１）コミュニケーション （２）心理検査 （３）心理面接 （４）地域支援 等 （イ）心理に関する支援を要する者等の理解とニーズの把握及び支援計画の作成 （ウ）心理に関する支援を要する者の現実生活を視野に入れたチームアプローチ （エ）多職種連携及び地域連携 （オ）公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解
心理実習	2	本科目は、長期休暇期間や正課時間割外の時間を含めた 80 時間以上の履修をもって単位修得を認めるものとする。 ①実習生が、次の（ア）から（ウ）までに掲げる事項について、主要 5 分野の施設（具体的な施設については「公認心理師法施行規則第三条第三項の規定に基づき、文部科学大臣及び厚生労働大臣が別に定める施設」（平成 29 年文部科学省・厚生労働省告示第 5 号）のとおり。）において、見学等による実習を行いながら、当該施設の実習指導者又は実習担当教員による指導を受ける。 ②実習担当教員が、実習生の実習状況について把握し、次の（ア）から（ウ）までに掲げる事項について基本的な水準の修得ができるように、実習生及び実習指導者との連絡調整を密に行う。 （ア）心理に関する支援を要する者へのチームアプローチ （イ）多職種連携及び地域連携 （ウ）公認心理師としての職業倫理及び法的義務への理解